

バスケットボール戦評記入用紙

大会 平成26年度 関東高等学校バスケットボール大会 埼玉県予選会  
 日時 平成 26 年 5 月 16 日 金 曜日 第 3 試合 F コート 時刻 13:00  
 記入者名 中村 敬子

A チーム	得点		得点	B チーム
		$\left( \begin{array}{c} 10 - 35 \\ 14 - 16 \\ 12 - 26 \\ 17 - 27 \end{array} \right)$		
南 稜 高校	53		104	埼玉栄 高校

<戦 評>

新人大会に続き、#4, #5を中心にチームワークでベスト8に残った南稜と、有望新人を迎えさらに戦力が充実した埼玉栄の一戦。

- 1P 南稜は#4, #5, #6, #7, #9 埼玉栄は#4, #5, #6, #13, #14 お互いにマンツーマンディフェンスでスタート。出だしから埼玉栄は一気に加速。リバウンドを支配し、速い切り替えから連続得点。開始5分で4-18と大量リードとなり、埼玉栄はメンバーチェンジしながら進める。その中でも南稜#5は自分のリズムを崩さずシュートにいき得点する。埼玉栄は攻撃の手をゆるめず、10-35で終了。
- 2P メンバーが変わると、南稜も持ち味が出始め、#4の思い切りの良いドライブや3P、#9の合わせなど互角に戦い、このピリオド14-16で終わる。
- 3P 南稜はディフェンスを3-2ゾーンに変えて応戦。パスカットを狙い、埼玉栄のリズムを止める。しかし、埼玉栄はゾーンに慣れてくると、ショートコーナーをうまく使ってゾーンを攻略。36-77で終了。
- 4P 引き続き南稜はゾーンで守るが、埼玉栄の勢いを止めることができない。埼玉栄はベンチメンバーを全員使う余裕の戦いで勝利。 関東大会出場を決めた。